

# 徳島県との「徳島県立特別支援学校の生徒等の就労支援活動に関する協定書」 締結式(平成28年6月29日)

【平成28年6月30日 木曜日 徳島新聞朝刊より】

特別支援学校生の就労支援

## 全国初 3者協定

県・県教委・ビルメンテ2団体

徳島県と県教委、徳島ビルメンテナンス協会、徳島ビルメンテナンズ協同組合は29日、県立特別支援学校の生徒の就労支援を目的とした全国初めての3者協定を締結した。

協定によると、2団体の会員企業(協会19社、協同組合14社)が生徒の就業体験受け入れに協力する。県は会員企業の社内研修に講師を派遣するなどし、障害者が働きやすい環境づくりを支援する。県庁であった締結式で飯泉嘉門知事と美馬持仁教育長、菊池健次

徳島ビルメンテナンス協会会長、中村太一徳島ビルメンテナンズ協同組合代表理事が協定書に調印した。

菊池会長は「協定を機に、障害のある生徒

の就労支援をより強化したい」と話した。他の業界団体とも同様の協定締結を進める。(佐藤亮)